

まほろば秦野通信

平成28年12月12日

秦野市市長公室広報課

タイトル	「秦野市猫の適正飼育ガイドライン」を策定
When (いつ)	平成28年11月発行
Why (なぜ) What (なにを)	近年、秦野市では、猫を原因とする地域の生活環境問題が増加するなか、人と動物の共生を図ることを目的に、猫の正しい飼い方や管理の方法、守るべきルールを定めるため、そして、猫を取り巻く環境改善に向けて飼い主や地域住民、動物病院やボランティア団体、行政が取り組むべき役割を明確化するため、「秦野市猫の適正飼育ガイドライン」を策定しました。
How (どのように)	関係団体による意見交換会を開催し、策定したものです。 第1回：平成28年2月23日開催 第2回：平成28年5月31日開催 【参加団体】 秦野市獣医師会、動物愛護ボランティア団体（相模どうぶつ愛護の会、秦野市猫との暮らしを考える会）、秦野市上地区自治会連合会、県平塚保健福祉事務所秦野センター、県動物保護センター、市環境資源対策課、市健康づくり課
過去の実績	今回が初めて ※県内市町村（政令指定都市を除く。）でガイドラインを策定しているのは、横須賀市と厚木市に続き3番目
今後の取り組み	ガイドラインをまとめた概略版リーフレットを市内全域に組回覧するとともに、市内各動物病院、一部の市内動物愛護ボランティア団体、秦野警察署・交番・駐在所、一部の民間ペットショップ及び各公共施設に配付し、市民に広く周知します。
ホームページURL	http://www.city.hadano.kanagawa.jp/kenkou/machi/sekatsu/nekoguideline.html
問い合わせ	こども健康部 健康づくり課 成人健康担当 担当：熊澤 電話0463（82）9603

🐾 秦野市内で行われている猫に関する取り組み及び連絡先 🐾

秦野市役所（健康づくり課）

Tel.82-9603

- ・飼猫の不妊去勢手術への助成
- ・飼い主のいない猫の不妊去勢手術への助成
- ・マイクロチップ装着に対する助成
- ・動物への虐待・遺棄防止の啓発

- ・TNR活動への協力
- ・地域猫活動の周知、各種団体との連絡調整、モデルプランの構築

飼猫が迷子になってしまったら…

迷子猫の特徴（首輪の有無、雌雄の別、年齢、毛色、体格など）を市に連絡していただくほか、県平塚保健福祉事務所秦野センター、県動物保護センター及び秦野警察署にも連絡して下さい。

県平塚保健福祉事務所秦野センター Tel.82-1428

- ・飼猫や飼い主のいない猫に関する相談
- ・飼い主のいない負傷した猫に関する相談

県動物保護センター Tel.58-3411

- ・動物取扱業（ペットショップ、ペットホテル等）の登録、届出、相談及び指導
- ・動物愛護普及事業（譲渡前及び譲渡後講習会、動物ふれあい教室等）の実施

共通

- ・失踪届の受付
- ・飼い主のいない猫の引取りに関する相談（付近に親猫がおらず自活できない幼猫に限る）
- ・飼えなくなった猫の引取りに関する相談と引取り

秦野警察署 Tel.83-0110

虐待・遺棄を見つけたら…

動物を不必要に苦しめること（虐待）や、動物を段ボール箱などに入れて捨てること（遺棄）は犯罪です。秦野警察署又は最寄りの交番に通報しましょう。負傷した猫がいた場合は、県平塚保健福祉事務所秦野センターに相談して下さい。

秦野市役所（環境資源対策課） Tel.82-4401

飼猫が亡くなってしまったら…

市でも引き取りを行っています（有料）。ただし、動物霊園での合同の埋火葬となりますので、遺骨はお返しできません。

飼い主不明の猫の死体を見つけたら…

道路などで見つけた場合、市で引き取りを行っています。※私有地内は回収できません

🐾 秦野市獣医師会所属動物病院 🐾

- ・石垣動物病院 鶴巻南 2-4-5 Tel.79-7910
- ・渋沢動物愛護病院 曲松 1-4-29 Tel.88-0581
- ・ペットクリニック・アキ 若松町 5-7 Tel.88-3931
- ・たちかわ動物病院 西大竹 123-4 Tel.83-7755
- ・林動物病院 寿町 2-9 Tel.82-9259
- ・みかん動物病院 今泉 1304-3 Tel.84-4565

- ・みだけ動物病院 沼代新町 5-29 Tel.87-2034
- ・山口動物病院 西田原 960-2 Tel.81-8276
- ・山本どうぶつ病院 南矢名 3-18-23 Tel.76-8400
- ・米倉動物病院 曾屋 1-5-1 Tel.83-7222
- ・丹沢の森どうぶつ病院 東田原 90-5 Tel.26-8686
- ・ぼくとわたしの動物病院 北矢名 1315-1 Tel.75-8585

🐾 秦野市を中心にTNR活動している動物愛護ボランティア団体 🐾

相模どうぶつ愛護の会 Tel.76-0015

- ・野良猫対策（捕獲器貸出・被害相談など）
- ・動物の愛護及び管理に関する法律の普及（動物の遺棄・虐待は犯罪等のポスター・パンフレット配布）
- ・青少年の動物愛護精神育成事業（講演会・県動物保護センター見学）

秦野市猫との暮らしを考える会 メール：info@hadanoneko.org

飼い主のいない猫たちの命を排除することなく、行政・地域住民の皆さま・ボランティアの三者協働でTNR活動・地域猫活動・動物愛護の普及活動を進めています。

猫の適正飼育ガイドラインについては、秦野市H.Pに掲載しています。
<http://www.city.hadano.kanagawa.jp> 猫の適正飼育ガイドラインで

概略版



秦野市 猫の適正飼育ガイドライン

～飼い主のいない猫を増やさないために～



猫のいない地域はありません。「飼猫」と「飼い主のいない猫」が、わたしたちといっしょに同じ街で暮らしています。

しかし、飼い主の無責任な行為から「飼い主のいない猫」となった猫に対し、かわいがりエサを与える人がいる一方で、そうした猫がもたらす糞尿被害に困っている人もいます。

本市では、猫の正しい飼い方や管理の方法のほか、守るべきルールを明確にするため、「猫の適正飼育ガイドライン」を作成しました。この概略版では、ガイドラインのポイントをわかりやすく説明しています。



秦野市こども健康部健康づくり課発行
イラスト引用元 環境省パンフレット「ふやさないのも愛」「宣誓！無責任飼い主の宣言！！」「もっと飼いたい？」

飼い主の方へ



【猫トラブルの原因】

- ・不妊去勢手術をしていない猫の屋外飼育
- ・猫への不十分なしつけ（屋外での排せつ等）
- ・猫を捨てること

猫トラブルの根本的な原因は、飼い主の無責任な行為です。



動物愛護管理法等により屋内飼育、身元表示、人に迷惑をかけないよう努めることが飼い主の責任として義務付けられています。

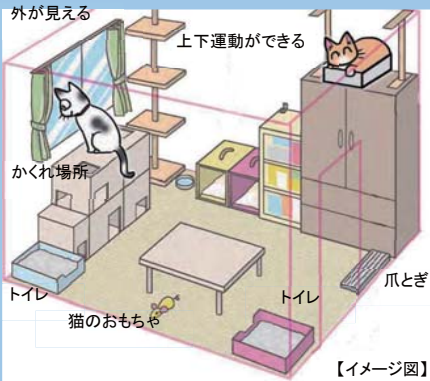
守ってもらいたいこと

①快適な屋内飼育環境を

猫は飼育環境を整えることで、屋内だけでも十分に飼育できます。

【屋内飼育のメリット】

- ・伝染病などの病気をもらってこない
- ・交通事故の心配が無い
- ・他の猫との喧嘩によるケガをしない
- ・近隣とのトラブルが起こらない
- ・寿命が長くなる



②屋外飼育なら不妊去勢手術

※市の助成制度有

手術をしない屋外飼育は、知らない所で飼い主のいない猫を増やしてしまいます。



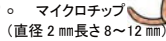
③身元表示で責任を明確に

屋外での排せつ等で、近隣に迷惑をかけないためにも、飼い猫をしつけるように努め、所有者表示で社会的責任を果たしていることを明確にしましょう。

【マイクロチップの装着】

※市の助成制度有

屋内飼育でも迷子や災害時の身元証明になります。



首輪と連絡先を書いた迷子札

④終生飼育を！ 猫を捨てることは、犯罪です

飼えないからといって動物を捨てることは犯罪です。

※100万円以下の罰金
「動物の愛護及び管理に関する法律」



猫で困っている方へ



【猫が自宅の敷地に入ってくる方法】

- ・市販の忌避剤を使う
- ・ミカン等の皮を土の中に埋める
- ・香りの強いハーブを植える
- ・大きめの園芸装飾用木片をまく
- ・猫が入れないように網やネットを張る
- ・赤外線センサー式超音波機器を置くなど



猫のトラブル解決には時間がかかってしまいます。猫が敷地に入ってくるのがどうしても我慢できない方は、試してみてください。



野良犬は捕獲することができる法律がありますが、猫にはありません。エサやり禁止は近隣トラブルが深まるだけで根本的な問題解決には至りません。

継続的なトラブル解消には地域猫活動が効果的です。地域での話し合いには積極的に参加しましょう。

猫にエサを与えている方へ



【猫トラブルの原因】

- ・置きエサ（衛生面や他の地域から猫が流入）
- ・猫は繁殖力が強いので、すぐに増えてしまう
- ・近隣の庭や畑などで、糞尿する猫が増える

猫トラブルを増やしているのはルールを守らないエサやり行為です。



飼い主のいない猫にエサを与える優しい気持ちは大切ですが、ルールを守らなければ、ただの迷惑行為となり、近隣住民とのトラブルに発展してしまいます。

守ってもらいたいこと

①置きエサはしない

置きエサでは、猫の数やその健康状態を把握することが出来ません。猫との関係も築くことができないため、不妊去勢手術のために捕獲することも難しくなります。



【エサを与える時のルール】

（場所）土地所有者の同意を得る
（時間）エサを与える時間を決める
（量）決めた猫に食べられる分量だけ（衛生）食べ残しはすぐに片づける

②猫を増やさないために 不妊去勢手術を

※市の助成制度有

- 1 エサを与えて、人に慣れさせる
- 2 手術日を動物病院と調整
- 3 猫を捕獲し、動物病院へ
※捕獲できない場合は捕獲器を利用。貸出している動物愛護ボランティア団体もあります
- 4 手術後は目印に耳先カット
- 5 新しい飼い主を探す努力も



③近隣を清潔に保つために 猫用トイレの設置を

（猫1匹に対し、トイレ1か所が目安）

猫はエサ場の近くで糞尿する習性があるので、自宅の庭の隅などに猫用トイレを設置し、清掃管理して下さい。



例：プランターに柔らかい土や砂を入れた猫用トイレ
※マタタビの粉をかけておくと猫が来ます

TNR活動

（Trap: 捕獲、Neuter: 手術、Return: 戻す）
動物愛護ボランティア団体等が不妊去勢手術のボランティア活動を行っています。

【市内で活動する主なボランティア団体】

※連絡先は裏面参照

- ・相模どうぶつ愛護の会
- ・秦野市猫との暮らしを考える会

無責任なエサやり行為と間違わないよう、TNR活動を行っている旨の周知看板を設置しています。



地域の皆さまへ 地域猫活動の検討を



地域猫活動とは、自治会等の住民組織による地域の合意形成を通して、無責任な飼い主への注意、不妊去勢手術を実施した猫へのエサやりやトイレの清掃管理など、地域住民で役割を分担し、地域で飼育管理をすることです。

【地域猫活動によって得られる効果】

- ・子猫が産まれなくなるので猫の数が減ります。
- ・決まった場所でエサを与えるので、猫がゴミをあさらなくなります。
- ・フン等を清掃することで街の美化が保てます。
- ・猫好きな人、猫嫌いな人もいっしょにコミュニケーションを図ることができます。
- ・活動を通じて、いのちの大切さを子どもたちに伝えることができます

地域猫活動を実施するなら秦野市役所（健康づくり課）に連絡して下さい。地域みんなで解決していきましょう。

